



消防

— 南部分署 —

「災害」に備える

一昨年に発生した九州北部豪雨災害は、私たちの記憶にまだ新しいところです。近年は大雨による災害が全国的に多発しています。災害発生時には、災害に関する正しい情報を入手し、それに基づいた適切な行動を取ることが重要です。いざという時に備えて非常持ち出し品（重さの目安…男性15kg・女性10kg）を準備しておきましょう。

命を守る7つの情報

- 注意報や警報
- 市町村が発する避難勧告や避難指示
- 避難所の位置や状況
- 水や食料が支給される場所
- ライフライン（電気、ガス、水道、通信、交通機関など）の復旧状況や見通し
- 家族や知人の安否情報
- 行政が行う支援の内容及び支援を受ける方法

通帳・現金（小銭多め）・印鑑等

免許証や保険証はコピーを

飲料水・非常食

水、缶詰、菓子類、レトルト食品等

医薬品・救急用品等

整腸剤、風邪薬、消毒薬、常用薬等

下着・防寒着

冬季は特に寒さを防ぐものが必要

携帯電話

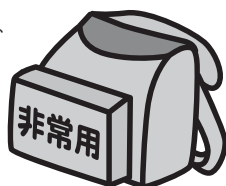
充電器も必要

懐中電灯・ラジオ

交換用の電池も必ず用意

タオル他

軍手、ちり紙、紙おむつ等



非常持ち出し品7つ

高森警察署

通報・相談先
(62) 0110

9月11日は

「警察相談の日」

警察は、犯罪等の未然防止や県民の安全と平穩に関する相談に応じています。

警察の相談ダイヤル

☎ #9110

※ダイヤル回線の電話、一部のIP電話の利用が不可能な場合 ←【通話料は有料】

☎ 096 (383) 9110

● 110番は、事件・事故等を緊急通報する専用ダイヤル（直ぐに警察官やパトカーが現場に急行する仕組み）です。緊急でない相談事を110番すると、緊急の事件や事故への対応が遅れる原因になります。

秋の全国交通安全運動

運動の目的

- 国民に交通安全思想の普及・浸透を図ること
- 交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けること
- 県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進すること

運動の基本 『子どもと高齢者の交通事故防止』

運動の重点

- 交通事故防止（夜間等の歩行中、自転車乗車中）
- 全座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

9月21日（日）～9月30日（火） 交通事故死ゼロを目指す日：9月30日（火）